

gutter crossing calvert

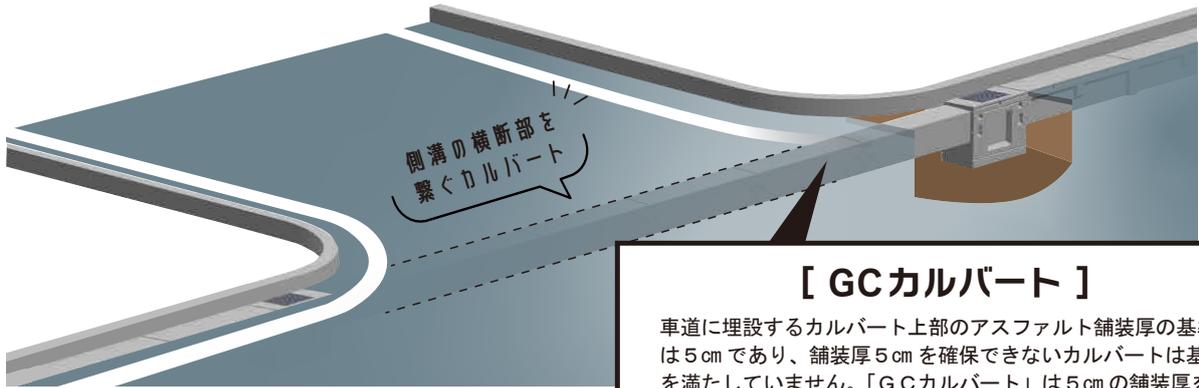
# 側溝横断用カルバート

製品名称

## GCカルバート

- 5 cmの舗装厚を確保できる函渠型側溝専用の横断用カルバートです。
- 側溝の横断部を繋ぐGCカルバートは側溝本体と同等の排水能力です。
- 従来型の円形タイプと比べて、最大流量時でも流量を落とすことなく排水処理することが可能です。

T-25  
横断荷重



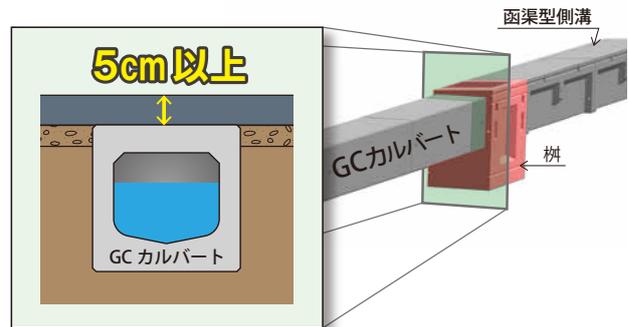
### 【 GCカルバート 】

車道に埋設するカルバート上部のアスファルト舗装厚の基準は5 cmであり、舗装厚5 cmを確保できないカルバートは基準を満たしていません。「GCカルバート」は5 cmの舗装厚を確保できる函渠型側溝専用の横断用カルバートです。

#### point 01

### カルバート上部の アスファルト厚5cmを確保

従来の側溝を繋ぐカルバートでは、上部のアスファルト厚が5 cmに満たないものが多い中、カイエー共和のGCカルバートはアスファルト厚5 cmを確保することができます。基準に満たない舗装厚では、舗装が早期に劣化し、走行車両に対する危険性も増大します。



#### point 02

### 同等の排水能力で 最大流量を処理可能

側溝の横断部を繋ぐGCカルバートは側溝本体と同等の排水能力です。従来型の円形タイプと比べて、最大流量時でも流量を落とすことなく排水処理することが可能です。

### GCカルバート

GCカルバートは、側溝の最大流量時でも

**排水処理が可能です！**

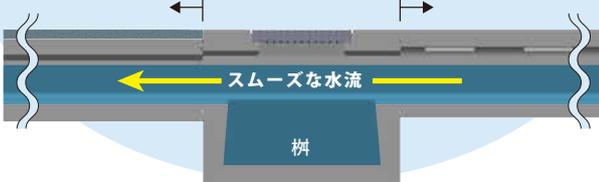
同等の排水能力



GCカルバート



函渠型側溝



樹

### 円形タイプ

円形タイプは、側溝の最大流量時では

**流量が足りません！**

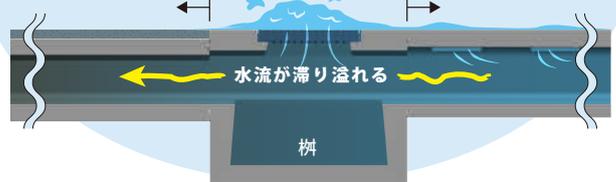
排水能力が下回る



円形タイプ



函渠型側溝

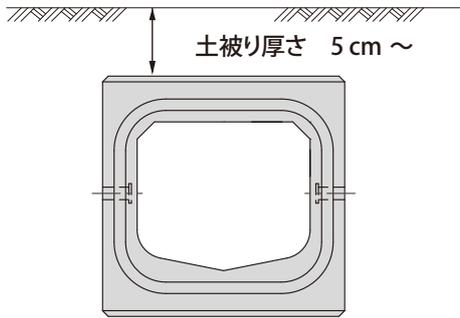


樹

## 設計条件

### ① 活荷重

#### T-25 輪荷重



※T-25 輪荷重で横断設計しています。

### ② 単位体積重量

- ・鉄筋コンクリート  $\gamma_c = 24.5 \text{ kN/m}^3$
- ・土  $\gamma_d = 18.0 \text{ kN/m}^3$

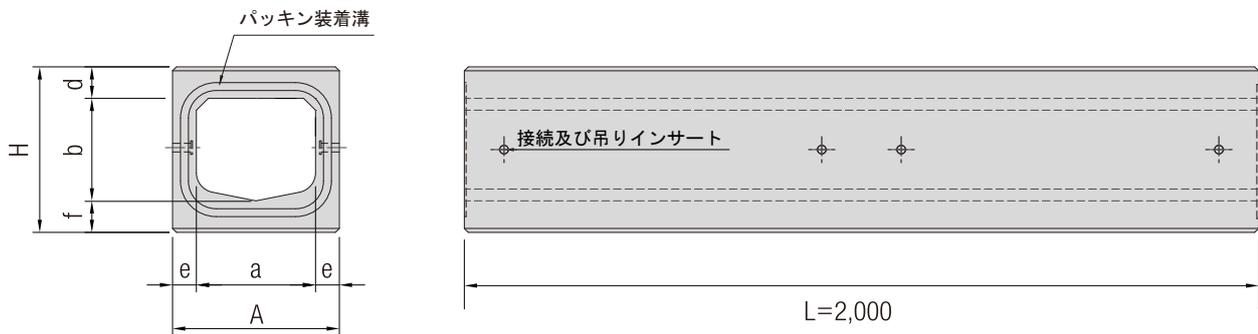
### ③ 許容応力度 (長期)

- ・コンクリート
  - 設計基準強度  $\sigma_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
  - 許容曲げ圧縮応力度  $\sigma_{ca} = 12 \text{ N/mm}^2$
  - 許容せん断応力度  $\tau_{ca} = 0.26 \text{ N/mm}^2$  (補正前)
- ・鉄筋 (SD295A、SD345)
  - 許容引張応力度  $\sigma_{sa} = 160 \text{ N/mm}^2$

### ④ その他

- ・土圧係数  $K_0 = 0.5$
- ・ヤング係数比  $n = 15$

## 形状寸法・製品質量



呼び名	形状寸法 (mm)							製品質量 (kg/本)
	a	b	d	e	f	A	H	L=2m
300型	300	260	80	60	80	420	420	521
400型	400	350	100	70	100	540	550	826

※ 横穴、アンカー差筋等の加工につきましては、別途ご相談ください。

## 接続可能製品

下記製品以外でご使用の製品がございましたら、接続可能かご相談下さい。

R<sup>2</sup>-KALD R<sup>2</sup>-KAD R<sup>2</sup>-KBLD

( ロードランナー / 函渠型側溝 )

フロンティア側溝

( 函渠型側溝 )

SD側溝 SD-K

( スリットドレーン )  
函渠型側溝

JIS-U

( U字溝 )